

[単体情報]

営業の概況

当中間期における業績は、次のとおりとなりました。

譲渡性預金を含めた預金等は、前年度末比37億円減少して5兆5,422億円となりました。貸出金は、前年度末比1,388億円増加して4兆4,315億円となりました。有価証券は、前年度末比1,015億円減少して1兆7,084億円となりました。

経常収益は、国債等債券売却益の増加等によりその他業務収益が増加したことなどから、前年同期比38億57百万円増加して553億86百万円となりました。一方、経常費用は、その他業務費用が増加したことなどから、前年同期比62億99百万円増加して388億40百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比24億41百万円減少して165億46百万円となりました。また、中間純利益は、前年同期比16億76百万円減少して114億71百万円となりました。

銀行の安全性・健全性を示す単体総自己資本比率（バーゼルⅢ基準）は14.45%となりました。

中間配当金につきましては、1株につき7円といたしました。